

## 平成 22 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市少年自然の家 四日市市水沢市民広場
所在地	四日市市水沢町字大谷 1 4 2 3 の 2 四日市市水沢町 2 5 2 - 6 3
指定管理者	名称 株式会社 小学館集英社プロダクション 代表者 代表取締役 八木 正男 住所 東京都千代田区神田神保町二丁目 3 0 番地
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運營業務の確認にあたっては、毎月 1 回の調整会議において管理運営状況を月別事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒヤリング等により把握するとともに、指定管理者が実施する主催事業については、職員を派遣し、実施状況のモニタリングを行い、改善点、評価した点などを調整会議の場で講評しました。また、平成 22 年度事業実施報告書の提出を受けて、総合的なモニタリングを行い、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課 (問合せ先)	教育委員会社会教育課 青少年育成指導室 TEL : 0 5 9 - 3 5 4 - 8 2 4 7 E-mail : syakaikyoku@city.yokkaichi.mie.jp

### ■ モニタリングの総合コメント

少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営状況については、豊かな自然の中で、集団宿泊訓練、野外活動、自然探求等を通じて心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的とした社会教育施設としての目的を十分に達成し、各項目とも、概ね当初に提出された事業計画に合致した管理運営がされました。また、施設内の自然を活かした大門池でのカヤック体験やツリーハウスの製作、及び天体観察、工作体験など民間のノウハウを活かした新たなプログラムを開発するなど指定管理者導入の趣旨である効率的・効果的な運営がされ、施設利用実績及び施設利用料ともに事業計画、前年度の実績を上回りました。

施設の維持・管理については、施設の老朽化、経年劣化に伴う保守点検での指摘等に対して、修繕を行うなど適切に行われており良好であると判断します。また、車椅子の児童等へのバリアフリーに配慮し、駐車スペースへの案内板の設置や車椅子で利用できるテーブルを職員で設置するなどの努力が見受けられました。

施設運営や利用者への対応については、利用者や主催事業参加者にアンケートの協力を求め、直接、利用者からの声を聞き、改善点や要望、ニーズに応えようとしている努力が認められ、アンケート結果をみても職員の対応等について評価が得られています。また、指導課開催の自然教室運営協議会に出席し、指導課・学校等からの意見や要望についても対応するなど学校・教育委員会と連携した取り組みを進めるなど積極的な姿勢が見られます。また、環境学習情報センター、ふれあい牧場等周辺施設と連携した事業を実施することができました。

### ■ 今後の業務改善に向けた考え方

平成 22 年度主催事業については、募集定員に対して抽選が必要な事業もあれば、募集定員に満たない事業もいくつかありました。これは、指定管理者の企画内容・発想が十分に発揮できていないことも原因と考えられます。平成 22 年度のアンケート結果における市民・子どもたちの要望・意見を踏まえ、主催事業に参加してみたい、興味を持つようなテーマなど事業内容・プログラムを検討し、主催事業のさらなる充実を指導していきたい。また、引き続き、利用者の満足度を高めるよう利用者の視線にたった社会教育施設として効果的な運営を求めていきます。

社会教育施設の職員として、利用者や子どもたちに教育的指導をすることが必要な場合もある。職員としての接遇はもとより主催事業や野外活動等に関して、毎月の調整会議において、利用者アンケートをもとに自己研鑽に努めるよう指導する必要がある。

## 基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

### 合目的性・公平性・効果性

少年自然の家条例・水沢市民広場の設置及び管理に関する条例及び仕様書に基づき適切に管理運営が行われた。利用時における公平・平等性については、繁忙期（7月・8月）の公開抽選会を行うなど、平等な利用の確保に努めていた。また、ホームページ及び市広報等で主催事業の案内等を掲示し、情報提供に努めていた。

### 業務内容

#### 機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

少年自然の家の自然を活用し、大門池でのカヤック体験やツリーハウスを製作するなど、自然に親しむことの実感を利用者に供与することができた。また、雨天時のプログラムとして工作体験などを取り入れるなど指定管理者の得意分野を発揮していた。ゴールデンウィークや夏休みなどがある5月から9月までの繁忙期には、休館日である月曜日・祝日も開館し、市民ニーズに対応していた。さらには、小中学校の自然教室の利用で月曜日実施を希望する学校があれば、これにも対応するなど指定管理者として機能性を発揮していた。

#### 責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

所長を中心に経理等を担当する総務課、主催事業・受入事業を担当する指導課の2課制をとり、適切に運営されていた。また、主催事業毎に指導課の職員で主担当を定めて、プログラム等の原案を企画させ、職員全員で安全面、プログラムの内容を話し合うなど、適切に実施されていた。管理責任者（所長）、防火管理者及び危険物取扱者も選任され、また、宿泊利用がある場合、宿直1名・補助者1名計2名が配置され、非常時の誘導等に備えるなど適切に配置されていた。

#### 明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

施設利用料の収入、給食業務受託者が使用する電気代、水道代の請求及び収入、人件費及び管理費等の支出について月例の事業報告及び調整会議で領収書・経理簿等で確認し、適切に処理されていた。施設の保守点検等の報告書類も作成・整備されていた。保守点検で改修等の指摘事項があった場合、修繕等適切に対応していた。

#### 安全性（安全管理、緊急時等の対応）

危機管理マニュアル、安全管理マニュアル、感染症対応マニュアル等を作成し、併せて教育委員会・少年自然の家・小学館集英社プロダクションとの緊急連絡体制網を作成しており、マニュアル及び仕様書に基づき適切に対応していた。また、カヤック体験について実地での事故対応訓練を行うとともに、自然の家の消防計画を作成・提出し、適切に消防訓練・避難訓練を実施していた。各種警報等の発令時には、利用者等に対して対応等を周知するなど適切に対処していた。

#### 社会性（環境等への配慮）

利用者の出したゴミは、持ち帰りを原則に利用者への周知、協力を依頼し、ゴミの減量に努めていた。

### 事業収支

#### 経済性

収入については、5月から9月まで休館日をなくしたことから、利用者が増加して利用料金収入が増加するなど、当初計画より、約550万円の増となった。支出については、経営努力により、経費の削減に努めているが、開館日数の拡大等に伴って利用者が増加したことから光熱水費や燃料費などが増大するなど、当初計画より約310万円超過したが、全体収支としては、約230万円の黒字となった。なお、経費節減によって市民サービスの低下にならないよう、モニタリングを通じて指導・監督する必要があると考えている。

### 団体の経営状態

#### 経営の健全性

財務状況については、提出された平成22年度事業報告書及び財務諸表を分析した結果、経営は安定しており、問題はないと判断した。

# 施設概要調書

## 1. 施設の概要

平成22年度

施設名	四日市市少年自然の家		所管課: 社会教育課
所在地	四日市市水沢町字大谷1423番地2		設置年月: 本館 昭和62年11月8日 分館 昭和48年7月31日
設置目的	豊かな自然の中で集団宿泊訓練、自然探求等を通じて、規律、共同、友愛、奉仕の精神を養い、心身ともに健全な青少年の育成を図る。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市少年自然の家条例（昭和62年3月31日条例第22号）		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	382,000㎡ (うち、ふれあいの森260,000㎡)
		延床面積 (㎡)	本館3,066㎡ 分館1,339㎡
施設の概要	事業概要	本館 構造: 鉄筋コンクリート (地上3階、地下1階) 宿泊定員177人 1階 事務室、医務室、会議室、浴室、総合研修兼体育館等 2階 宿泊室、食堂、リーダー室等 3階 宿泊室、研修室、リーダー室等 分館 構造: 鉄筋コンクリート2階建 宿泊定員101人 1階 研修室、大広間、創作室、乾燥室、リーダー室等 2階 宿泊室、講義室、リーダー室等 キャンプ場、野外炊事場、ファイヤー場、ふれあいの森、自然の家駐車場	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関する業務</li> <li>・少年自然の家及び水沢市民広場の使用許可及び受入等に関すること。</li> <li>・少年自然の家における主催事業の実施に関すること。</li> <li>・少年自然の家の利用料金の徴収等に関すること。</li> <li>・少年自然の家及び水沢市民広場の施設並びに付属施設や設備の維持管理に関すること。</li> <li>・その他、少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関して四日市市及び教育委員会が必要と認めたこと。</li> </ul>	

## 2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	298日	325日	27日
開館時間	8:30~17:30 (宿泊者がいる場合は、活動時間に応じて)	8:30~17:30 (宿泊者がいる場合は、活動時間に応じて)	計画通り

## 3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
利用団体数	250団体	283団体	33団体
延べ利用者数	32,000人	35,945人	3,945人
平均利用率	平均	107.4人/日	110.6人/日

# 施設概要調書

## 1. 施設の概要

平成22年度

施設名	四日市市水沢市民広場		所管課: 社会教育課
所在地	四日市市水沢町252-63		設置年月: 平成4年10月11日
設置目的	市民がスポーツ及びレクリエーションに親しむことができる場を提供し、もって市民の健康で明るく豊かな生活の形成に寄与する。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市水沢市民広場の設置及び管理に関する条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	10,000㎡
		延床面積 (㎡)	—————
		芝生広場 東屋、トイレ、水沢市民広場駐車場	
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> <li>・少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関する業務</li> <li>・少年自然の家及び水沢市民広場の使用許可及び受入等に関する事。</li> <li>・少年自然の家における主催事業の実施に関する事。</li> <li>・少年自然の家の利用料金の徴収等に関する事。</li> <li>・少年自然の家及び水沢市民広場の施設並びに付属施設や設備の維持管理に関する事。</li> <li>・その他、少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関して四日市市及び教育委員会が必要と認めた事。</li> </ul>	

## 2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	365日	365日	計画通り
開館時間	設定なし	設定なし	—————

## 3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
占用使用回数	80回	129回	49回
占用使用団体数	80団体	129団体	49団体
占用使用利用者数	7,000人	7,657人	657人
平均利用率	平均	87.5人/回	59.4人/回
			△28.1人/回

## 4. 事業収支 (少年自然の家概要調書に含む)

## 4. 事業収支

(単位:円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
指定管理料	71,038,000	71,038,000	0
施設利用料	14,184,000	18,474,040	4,290,040
主催事業	1,805,000	2,870,950	1,065,950
その他	1,020,000	1,187,746	167,746
収入計	88,047,000	93,570,736	5,523,736
人件費	42,549,000	42,897,783	348,783
管理費	42,328,000	45,492,917	3,164,917
消耗品費	1,200,000	1,051,875	△ 148,125
燃料費	3,640,000	3,747,077	107,077
印刷製本費	189,000	747,385	558,385
光熱水費	7,000,000	8,784,365	1,784,365
修繕料	0	99,750	99,750
通信運搬費	504,000	442,753	△ 61,247
広告料	0	0	0
手数料	2,782,000	2,967,058	185,058
保険料	315,000	187,190	△ 127,810
委託料	13,738,000	13,680,180	△ 57,820
賃借料	1,843,000	1,842,013	△ 987
その他	11,117,000	11,943,271	826,271
事業費(ソフト事業等)	3,170,000	2,811,681	△ 358,319
一般管理費	0	0	0
支出計	88,047,000	91,202,381	3,155,381
収支	0	2,368,355	2,368,355

平成22年度 四日市市少年自然の家運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	298日	325日	27日	5月から9月まで休館日をなくして、開館日数を拡大し、当初計画以上に適正に執行された。	適
開館時間	8:30~17:30	8:30~17:30	計画通り	宿泊者がある場合、その活動時間に応じて開館及び宿直者を配置しており適正に執行された。	適
事業開催日数	—	256日	—		適

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
延べ利用者数	団体利用数	250団体	283団体	33団体	当初計画以上に適正に執行された。	適
	利用者数	32,000人	33,225人	3,945人		適
	主催事業参加者数		2,720人			適
	総利用者数		35,945人			3,945人
事業参加者実績	小中学生対象	1,690人	1,158人	△532人	適	
	家族・ファミリー対象	240組960人	193組835人	△47組△125人	適	
	指導者・一般対象	80人	56人	△24人	適	
稼働率	施設稼働率	—	—	—	事業開催日数/開館日数	適
	平均利用者数	107.4人/日	110.6人/日	3.2人/日	総利用者数/開館日数	適

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
利用料金収入	施設利用料	14,184,000	18,474,040	4,290,040		適
	その他	1,020,000	1,187,746	167,746		適
指定管理料	71,038,000	71,038,000	0		適	
自主事業収入	小中学生対象	1,805,000	2,073,950	1,065,950		適
	家族・ファミリー対象		762,000			適
	指導者・一般対象		35,000			適
収入計	88,047,000	93,570,736	5,523,736		適	
人件費	42,549,000	42,897,783	348,783	(勤務体制：(9月まで、正職員6人、臨時2人、作業員4名であったが、10月から臨時職員1人を正職員とすることで正職員7人、臨時1人、作業員4名となり、体制の強化が図られた。) 人件費は、正職員と臨時職員の経費を計上している 光熱水費、燃料費については、極力節電等に努めているものの、開館日数を拡大し、利用者が増えたことから増加した。 印刷製本費については、広報媒体物としてリーフレット(チラシ)を作成したことなどから増額となった。	適	
管理費	42,328,000	45,492,917	3,164,917		適	
消耗品費	1,200,000	1,051,875	▲148,125		適	
燃料費	3,640,000	3,747,077	107,077		適	
印刷製本費	189,000	747,385	558,385		適	
光熱水費	7,000,000	8,784,365	1,784,365		適	
修繕料	0	99,750	99,750		適	
通信運搬費	504,000	442,753	▲61,247		適	
広告料	0	0	0		適	
手数料	2,782,000	2,967,058	185,058		適	
保険料	315,000	187,190	▲127,810		適	
委託料	13,738,000	13,680,180	▲57,820		適	
賃借料	1,843,000	1,842,013	▲987		適	
その他	11,117,000	11,943,271	826,271		適	
事業費(ソフト事業等)	3,170,000	2,811,681	▲358,319		適	
一般管理費	0	0	0		適	
支出計	88,047,000	91,202,381	3,155,381		適	
収支	0	2,368,355	2,368,355			

総合コメント  
 収入については、開館日数の拡大等により、利用団体ならびに利用者が増加したことから、利用料収入が増加し、自主事業収入の増と合わせて約550万円増となりました。  
 支出については、経営努力により、サービスの維持向上を図りつつ、経費の削減に努めていますが、5月から9月まで休館日をなくし、利用者の増加に伴って光熱水費等が増加するなど、約310万円の増となりました。収支としては約230万円の黒字となり、適正に管理運営がなされました。

平成22年 四日市市水沢市民広場 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	365日	365日	計画通り	当初計画どおり適正に執行された。	適
開館時間	設定なし	設定なし	-	-	適
事業開催	設定なし	設定なし	-	-	適

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
延べ利用者数	占用使用回数	80回	129回	49回	当初計画どおり適正に執行された。	適
	占用使用団体数	80団体	129団体	49団体	当初計画どおり適正に執行された。	適
	占用使用利用者数	7,000人	7,657人	657人	当初計画どおり適正に執行された。	適

3. 事業収支 (少年自然の家運営状況シートに含む)

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
利用料					
金収入					
指定管理料					
自主事業収入					
収入計					
人件費			0	〔勤務体制：正職○人、臨時○人〕	
管理費	0	0	0		
消耗品費			0		
燃料費			0		
印刷製本費	少年自然の家運営状況に計上				
光熱水費					
修繕料			0		
通信運搬費			0		
広告料			0		
手数料			0		
保険料			0		
委託料			0		
賃借料			0		
その他			0		
事業費(ソフト事業等)			0		
一般管理費			0		
支出計	0	0	0		
収支	0	0	0		

総合コメント

少年自然の家開館日には、原則として1日2回以上の巡回パトロールを実施しており、安全面の配慮を行うなど適正に執行した。また、教育委員会承認のもと、第三者に芝生等維持管理業務を委託して適切な維持管理を行った。

平成22年度 少年自然の家及び水沢市民広場 運営状況 チェックシート①-2

項目		事業分析	適否判断
	利用実績	施設全体の利用者数は、自然の家利用者35,945人、水沢市民広場専用利用者7,657人となり、目標の39,000人を大きく上回りました。これは、小・中学校の自然教室において休館日の月曜日利用に対応したこと、また、ゴールデンウィークや夏休みなどの繁忙期に対応するために5月から9月の期間には、休館日である月曜日及び祝日も開館し、市民ニーズに対応したこと、また、小中学生を対象としたツリーハウス製作や、ファミリーを対象としたハッピーサンデーカヤックなどの日帰りメニューを新たに実施するなど経営努力の結果であると判断します。	適
事業 収支	収入	少年自然の家の使用料収入及び自主事業収入については、開館日数の拡大等により利用者が増加し、目標を大きく上回りました。	適
	支出	支出については、5月から9月まで休館日をなくしたことから利用者が増加し、燃料費や光熱水費が計画を超過していますが、市民サービスの向上を図るため開館日数を拡大したことによる結果であると考えます。なお、全体収支は、利用増に伴って利用料金が増加していることから、黒字となっており、全体予算の範囲で適切であると判断しました。また、修繕料は、簡易な修繕は、作業員及び職員により修繕を行うなど、支出については経営努力の結果であると判断し、適切な支出に努めたものであると判断しました。	適



平成22年度 少年自然の家及び水沢市民広場業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書面確認	H22.3.30書面確認。仕様書のとおり行われている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書面確認	H22.3.30書面確認。関係法令に定められたとおり行われている	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書面確認	H22.3.30 事業計画書確認。H23.4.28 事業報告書確認。月次事業報告書で確認。適切に執行されている	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書面確認	H22.3.30 事業計画書確認。H23.4.28 事業報告書確認。月次事業報告書で確認。適切に執行されている	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	書面確認	H22.3.30 事業計画書確認。H23.4.28 事業報告書確認。月次事業報告書で確認。適切に執行されている	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	現地確認	十分に情報共有が行われている	適
	各種管理記録等の整備・保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	書面確認	毎月の調整会議で書面を確認し、仕様書通り行われている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	書面確認	毎月の調整会議で書面を確認し、仕様書通り行われている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	書面確認	毎月の調整会議で書面を確認し、仕様書通り行われている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書面確認	H22.5.24書面確認。適切に実施されている	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書面確認	H22.6.24書面確認。適切に実施されている	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	書面確認	H22.9.15書面確認。適切に実施されている	適
事故等の報告書が提出されたか		書面確認	H22.9.15書面確認。適切に実施されている	適	
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	H22.10.28、H23.3.23書面確認。適切に実施されている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	書面確認	H22.10.28、H23.3.23書面確認。適切に実施されている	適
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備、保管されているか	現地確認	H22.4.28市担当者現地にて確認 適切に実施されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	H22.10.28、H23.3.23書面確認。適切に実施されている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	書面確認	H22.10.28、H23.3.23書面確認。適切に実施されている	適
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備、保管されているか	現地確認	H22.4.28市担当者現地にて確認 適切に実施されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	H22.10.28、H23.3.23書面確認。適切に実施されている	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	H22.10.28、H23.3.23書面確認。適切に実施されている	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に実行されているか	書面確認 現地確認	毎月の調整会議で現地にて書面及び清掃状況確認し、仕様書通り行われている	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認 現地確認	毎月の調整会議で現地にて書面及び清掃状況確認し、仕様書通り行われている	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	書面確認	H22.6.24書面確認。適切に実施されている	適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	書面確認	H22.3.31書面確認。仕様書通り行われている	適
	防災	マニュアルは作成されているか	書面確認	H22.6.24書面確認。適切に実施されている	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	書面確認 現地確認	毎月の調整会議で現地にて書面及び剪定状況確認し、仕様書通り行われている	適
	花壇管理	四季の植栽は適切か	現地確認	毎月の調整会議で現地にて状況を確認し、適切に実施されている	適
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	現地確認	毎月の調整会議で現地にて確認し、適切に整備されている	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	書面確認	H22.10.28及びH23.1.28書面確認。適切に実施されている	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	書面確認 現地確認	月次報告書及び現地にて市担当者確認。適切に実施されている	適
	システム管理	更新・変更は常になされているか	書面確認	H22.6.24書面確認。適切に実施されている	適
		トラブルに対応したか	書面確認	H22.6.24書面確認。適切に実施されている	適

総合コメント

法令の規定及び仕様書で定めた書類の提出及び経理簿、保守点検の結果等適性に処理されていた。調整会議では、毎月利用状況、収支、職員の配置体制、保守点検の結果及び利用者アンケートの結果、翌月の自主事業計画の確認を行い、適正に処理していることを確認した。

平成22年度 少年自然の家 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
2010/4/17 さわやかホリデー withファミリー	対象：家族・成人を含む グループ 募集定員：80人 日帰り パラグライダーの浮上体験 イベント。	応募者数：89人 抽選：80人 参加者：60人 ・パラグライダー浮上体験 ・フィールドサイン作り	宮妻パラグライダークラブの協 力のもと浮上体験と、自然の家 での創作の2つにわかれて活動。 家族での時間を、穏やかな春の 気候の中で過ごし感じてもらう イベントであった。 アンケート集計：40人 満足度：100% (40/40)	適
2010/4/25 森の部活動①「探検部」	対象：小4年～6年生 募集定員：40人 日帰り 子どもたち自身が森の中で の探検を通して体験的に学 ぶ。	応募者数：148人 抽選：40人 参加者：37人 ・石窯でピザづくり ・森で探検 (スタンプラリー、自然観 察)	自然体験に欠かせない安全に対 する意識を、森の中での探検を 通して体験的に学ぶことがき た。また、学習の様々な場面 で、指導員が誘導することを控 え、子どもたちが主体的に行動 するよう的確に指導していた。 アンケート集計：35人 満足度：94% (33/35)	適
2010/5/3～5/5 Freshキャンプ ～はじめてのキャンプ～	対象：家族・成人を含む グループ 募集定員：80人 1泊2日と2泊3日 キャンプをしたことがない 人に向けたキャンプ入門イ ベント。	応募者数：57人 参加者数：1泊2日49人 2泊3日7人 ・野外炊事 ・ふれあいの森ハイキング ・星の広場de遊ぼう ・カヤック体験	自然観察ハイキングなど、家族 単位で五感を使って自然とふれ あうなど、家族のふれあいが深 まるプログラムであった。 アンケート集計：46人 満足度：98% (45/46)	適
2010/5/22～5/23 スーパートレイル30km	対象：小5～6年生 募集定員：80人 1泊2日 30*という大きな目標を仲 間と共有し、自然の中で、 体を動かす。	応募者数：9人 参加者数：9人 ・東海自然歩道を歩く ・キララ峰登山 ・水沢茶団子作り ・作文	天候の都合で目標の30*を歩く ことができなかった。参加者は 達成感があり、満足度は高い が、一度に80名とするのではな く、20名単位で年3回の企画が妥 当である。 アンケート集計：9人 満足度：100% (9/9)	否
2010/6/20 7/25 8/22 8/29 9/19 10/17 ハッピーサンデーカヤッ ク	対象：家族・成人を含む グループ 募集定員：各80人 日帰り 自然の家の家族利用拡大を 目的とし、22年度から始め た日帰りカヤックイベン ト。	応募者数 6/20 108人 7/25 69人 8/22 102人 8/29 108人 9/19 89人 10/17 95人 参加者数 43人 42人 65人 65人 71人 72人 ・カヤック体験	雷雨注意報など、天候により左 右される企画ではあるが、大門 池を利用したカヤック体験は、 応募者数も多く、参加者の満足 度も高い。今後も継続した企画 として取り組ませたい。 6/20 満足度100% (19/19) 7/25 満足度100% (13/13) 8/22 満足度100% (23/23) 8/29 満足度100% (22/22) 9/19 満足度100% (24/24) 10/17 満足度100% (24/24)	適

平成22年度 少年自然の家 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
2010/6/26~27 テントに泊まろう!!	対象：家族・成人を含むグループ 募集定員：80人 1泊2日 テント泊を中心とした自然体験イベント。	応募者数：171人 抽選：80人 参加者数：62人 ・選択プログラム (草木染、クッキー作り、箸作り) ・ドラム缶風呂 ・蛍の観察 ・写生大会	選択できるプログラムがいくつか用意されており、ゆっくりと家族の時間を過ごし、森の中で、自然や季節を感じることで、自然や季節を感じることでできる企画であった。 アンケート集計：38人 満足度：87% (33/38)	適
2010/7/3 森の部活動②「カヤック部」	対象：小4～小6年生 募集定員：40人 日帰り カヤック体験から一歩進んで、より専門的にカヤックをするイベントとして企画。	応募者数：45人 抽選：40人 参加者数：40人 ・自然観察 ・ネイチャークラフト ※荒天の為カヤック体験は中止(代替プログラム 工作体験)	悪天候によりカヤックができなかったが、雨天の代替プログラムとして午前の自然散策、午後はネイチャークラフトを行い自由にのびのびと作品を製作していた。 アンケート集計：40人 満足度：88% (35人/40人)	適
2010/7/10~11 わくわくキッズチャレンジ	対象：小4年生 募集定員：80人 1泊2日 小学4年生向け、野外活動入門としてのイベント。	応募者数：85人 抽選：80人 参加者数：79人 ・手打ちうどん ・竹箸づくり ・キャンプファイヤー ・自然観察	基本的なキャンプを一通り行い、「植物と音」など発展的なプログラムや工作体験、うどんづくりなど参加者の興味を引く企画内容であった。 アンケート集計：77人 満足度：96% (74/77)	適
2010/8/3~6 ザ・キャンプ～ワイルドにいこう～	対象：小5～6年生、中学生 募集定員：60人 3泊4日 当自然の家で最長の3泊4日のキャンプイベント。	応募者数：64人 抽選：60人 参加者数：56人 ・仲間作りゲーム ・キララ峰登山 ・田舎体験(泥んこ遊び) ・ドラム缶風呂	「グループ活動を通して集団生活の規律を守る」ことを目標に、あえて、グループで応募した子どもの班をばらけるなど、新しい友達との関係を築くことができるような配慮がなされていた。 アンケート集計：49人 満足度：100% (49/49)	適
2010/10/9~10 家族の青空日記	対象：家族・成人を含むグループ 募集定員：80人 1泊2日 身近な自然体験を中心に、家族での時間を自然の家で過ごす。	応募者数：44人 抽選なし 参加者数：31人 ・日記立てづくり ・野外炊事 ・自然観察 ・作品展覧会	一時雨天のため、プログラム変更があったが、日記たてづくり、野外活動をメインに活動。時間をかけた日記たてづくりは、それぞれの思いが込められており、作品展覧会においても好評であった。 アンケート集計 27人 満足度：96% (26/27)	適
2010/11/6~7 山登り森遊隊	対象：小4～5年生 募集定員：80人 1泊2日 登山を通して山の楽しさと厳しさを学ぶ。	応募者数：43人 抽選なし 参加者数：41人 ・入道ヶ岳登山 ・体育館でテント泊 ・焼き芋	登山イベントとして、最適の時期に実施できた。登山の楽しさを感じ、新しい友達ができ、味覚でも秋を堪能し参加者の評価も高く、季節に合ったイベント企画であった。 アンケート集計 43人 満足度 95% (41/43)	適

平成22年度 少年自然の家 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
2010/11/20 森の部活動③「美術」	対象：小4～6年生 募集定員：40人 日帰り 表現を学んで感性を豊かにし、そうすることで自然からいろいろな情報を受け取ろうという活動。	応募者数：7人 抽選なし 参加者数：6人 ・ドローイング ・ふれあいの森散策 ・作品作り	本来、中学生からの科目であるが、小学生から学び意識することで感受性をより豊かにしようとするイベントであったが、プログラム設定や内容を検討する必要がある。 アンケート集計 6名 満足度 83% (5/6)	否
2010/12/18～19 宇宙合宿	対象：小4～中3年生 募集定員：100人 1泊2日 太陽をテーマにした様々な自然体験とともに太陽の恵みを体験的に学習する合宿。	応募者数：48人 抽選なし 参加者数：46人 ・林業体験 ・野外炊事 ・天体観測 ・創作活動	早朝からの天体観測、朝日を眺めるなど幻想的な体験をすることも、太陽エネルギーについて学習するなど宇宙に関する興味付けとなるイベント企画であった。 アンケート集計 43人 満足度 95% (41/43)	適
2011/1/15～16 森のおもちつき2011	対象：家族・成人を含むグループ 募集定員：80人 1泊2日 自然を遊び場としていた昔前の生活の空気を体験するイベント。	応募者数：58人 抽選なし 参加者数：48人 ・凧作り・凧揚げ ・しいたけの菌打ち ・焼き芋 ・もちつき	参加者にとって、はじめて餅つきや凧作りをする子どもが多く、自分たちで作った凧を風を体感しながら高く上げる工夫をするなど家族で楽しみながら体験する企画内容で好評であった。 アンケート集計 47人 満足度 98% (46/47)	適
2011/2/5～6 I ラブ 冬	対象：小4～6年生 募集定員：80人 1泊2日 スキー体験イベント。	応募者数：160人 抽選：80人 参加者数：79人 ・スキー体験 ・野外炊事 ・鍋パーティ	登山同様、鈴鹿山脈の麓という立地、御在所スキー場を生かした自然体験イベントで、活動のフィールドを広げることで、自然の家、施設としてのポテンシャルも高めるイベント内容で、参加者の満足度も高かった。 アンケート集計 74人 満足度 100% (74/74)	適
2011/3/5 森の部活動④「化石部」	対象：小4～6年生 募集定員：40人 日帰り 化石掘りイベント。	応募者数：45人 抽選：43人 参加者数：43人 ・化石掘り ・創作活動	化石を掘るというひとつの目標が、子どもたちを動かし、熱心に話を聞き、行動することができた。また、化石掘りの緊張感と自由時間が子どもたちの活動にメリハリをつける活動内容であった。 アンケート集計 42人 満足度 95% (40/42)	適

平成22年度 少年自然の家 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
2011/3/26 森のたからもの	対象：家族・成人を含むグループ 募集定員：80人 日帰り コミュニケーションというテーマで、家族と自然と物づくりを行う。	応募者数：16人 抽選なし 参加者数：10人 ・ネイチャーゲーム ・創作活動	冬の森に入り、静かに自然と触れ合うイベントであったが、時折雪が舞うなど、冬の森の企画として内容を検討する必要がある。 アンケート集計 10人 満足度 80% (8/10)	否
水沢町ツリーハウス Imagine	対象：小5～中3年生 保護者 子どもがつくるツリーハウス	参加者数 6/12 48人 7/ 3 39人 7/ 4 40人 8/28 42人 8/29 36人 9/11 41人 9/12 36人 9/25/26 78人 10/ 2 33人 10/ 3 26人 11/13 35人 11/14 26人 12/11 28人 12/12 33人 1/22 30人 1/23 28人 2/19 31人 2/20 30人 3/19 34人 3/20 28人	水沢地区連合自治会等の協力を得て、子ども職人を募集し、ふれあいの森の中にツリーハウスを約1年間かけて製作。 主体性と想像力を主なテーマとして、製作を通して長期にわたる自然体験学習の場として企画。 また、ユニバーサルデザインを考慮して製作することで、野外体験活動が多くの人に開かれているものであることを発信していった。このツリーハウス製作が多くの人々の交流の架け橋となり、利用率のアップや集客効果にもつながった事業である。	

総合コメント

施設の設置目的に沿い、自然体験事業が積極的に実施された。天候不順な場合には、安全管理マニュアル等に基づきカヤック体験等いち早く中止しており、安全面については十分配慮している、また、その場合には雨天時のプログラムを用意しており、かつその内容も工作体験など指定管理者の得意分野も活用しており、中止時の参加者の満足度が高いことはよい結果につながると判断する。テーマや実施内容が一部、気候やニーズに適していない事業が複数あったためテーマ等の設定改善などが必要である。

平成22年度 少年自然の家及び水沢市民広場 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	現地確認	毎月実施している調整会議のほかメール等でも連絡を密に取っている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	書面確認 現場確認	毎月実施している調整会議で点検結果表を確認。適切に保管されている	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
	修理	修繕工事は適切であったか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
	修理	修繕工事は適切であったか	現地確認	市担当者が確認し、適切に実施されている	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
	修理	修繕工事は適切であったか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
	修理	修繕工事は適切であったか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適

総合コメント

少年自然の家については、一部建築後20年以上経過し、経年劣化が著しい中で、職員及び作業員が中心となって、専門業者でないとできない修繕以外については、外注に頼らず、極力職員及び作業員の経験を活かして自分たちで行うなど、経費削減に努めている。

平成22年度 少年自然の家及び水沢市民広場 サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否	
運営業務	使用許可、 利用料金の 徴収	スムーズに予約できたか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適	
		許可証は速やかに発行されたか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適	
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	書面確認	市広報及び募集チラシを確認 適切に実施されている	適	
		ホームページは見易いか	HP確認	適切に実施されている	適	
	受付・応対 業務	担当者の接客態度は良かったか	アンケート結果及び現地確認	アンケート結果「大変満足」「満足」。毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適	
		利用者に対する指導は適切であったか	アンケート結果及び現地確認	アンケート結果「大変満足」「満足」。毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適	
		業務従業者は名札を着用しているか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適	
	運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	アンケート結果及び現地確認	アンケート「大変満足」「満足」。自主事業について市職員が現地でもモニタリング実施。適切に実施されている	適	
	維持管理業務	施設・設備 の保守管理 業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	アンケート結果及び現地確認	アンケート結果「大変満足」「満足」。毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
			設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
清掃業務		トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適	
		全体的（駐車場を含）に、見た目清潔に保たれているか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適	
警備業務		避難経路には障害物がないか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適	
外構・植栽 管理業務		機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適	
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適	
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適	
		草刈りや除草はされているか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適	
環境衛生管理業務		快適に利用できる環境となっていたか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適	
廃棄物処理業務		廃棄物は適切に分別が行われていたか	現地確認	適切に実施されている	適	
備品管理業務		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	適切に実施されている	適	

**総合コメント**  
 施設利用者及び自主事業参加者にアンケート調査を行い、施設利用の満足度及び改善点の調査を行い、改善点の指摘、及び要望については、即時対応している。  
 職員の対応について、食堂業務受託者の職員についての苦情もあるが、受託業者及び食堂職員への注意・指導を行うなど指定管理者職員、作業員、清掃受託業者、食堂受託業者一体となって市民ニーズに対応するなど、その姿勢は十分評価できると判断する。

